

平成30年度

奈良県公立学校における  
生徒指導の課題に関する諸調査

結果の概要

児童生徒の暴力行為・いじめ・長期欠席月例調査

いじめに関するアンケート調査

欠席日数別長期欠席生徒数調査

県立高等学校中途退学調べ

奈良県教育委員会

R1. 11. 11

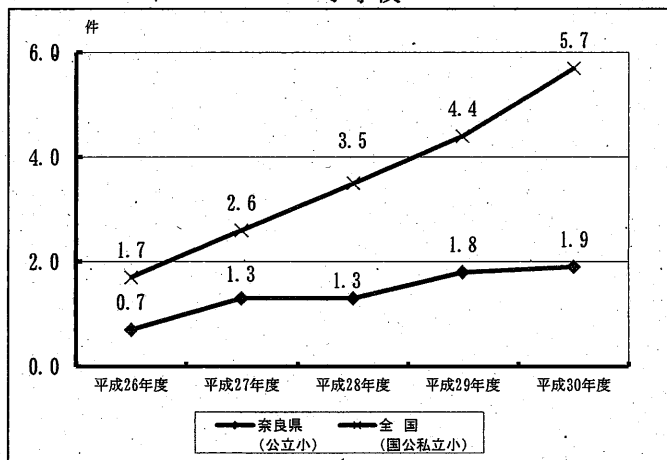
※全国の数値は「平成30年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」（文部科学省）  
から引用

# 平成30年度 暴力行為の状況

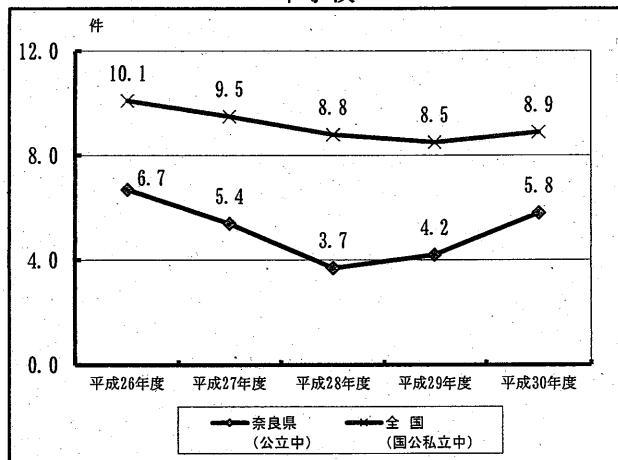
## 1 全国との比較 (1,000人当たりの発生件数) (件)

	奈良県 (公立小)	全国 (国公立小)	奈良県 (公立中)	全国 (国公立中)
平成26年度	0.7	1.7	6.7	10.1
平成27年度	1.3	2.6	5.4	9.5
平成28年度	1.3	3.5	3.7	8.8
平成29年度	1.8	4.4	4.2	8.5
平成30年度	1.9	5.7	5.8	8.9

小学校



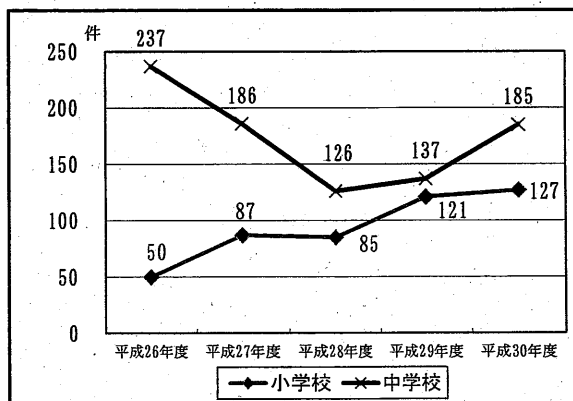
中学校



## 2 暴力行為の発生件数の推移 (奈良県の公立小・中学校)

(件)

	小学校	中学校	合計
平成26年度	50	237	287
平成27年度	87	186	273
平成28年度	85	126	211
平成29年度	121	137	258
平成30年度	127	185	312



## 平成30年度 いじめの状況

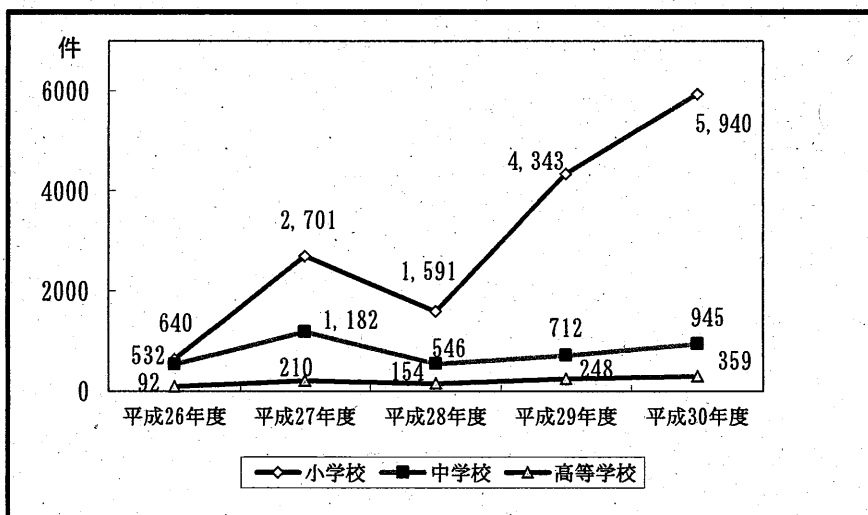
### 1 全国との比較 (1,000人当たりの認知件数)

(件)

	奈良県 (公立小)	全国 (国公立小)	奈良県 (公立中)	全国 (国公立中)	奈良県 (公立高)	全国 (国公立高)
平成26年度	9.2	18.6	15.1	15.0	3.4	3.2
平成27年度	39.5	23.2	34.5	17.1	7.9	3.6
平成28年度	23.7	36.5	16.2	20.8	5.8	3.7
平成29年度	65.2	49.1	21.8	24.0	9.5	4.3
平成30年度	90.0	66.0	29.7	29.8	11.6	5.2

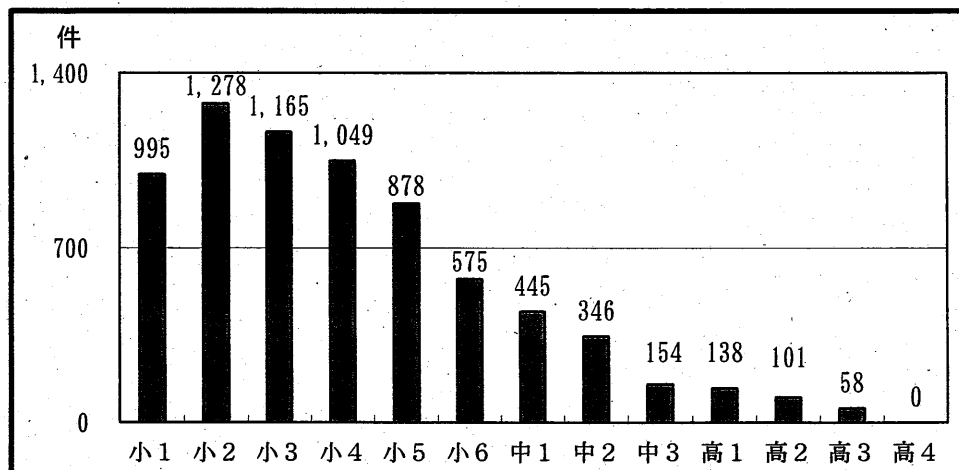
### 2 いじめの認知件数 (奈良県の公立小・中・高・特別支援学校) (人)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
平成26年度	640	532	92	3	1,267
平成27年度	2,701	1,182	210	9	4,102
平成28年度	1,591	546	154	16	2,307
平成29年度	4,343	712	248	31	5,334
平成30年度	5,940	945	297	56	7,238



※特別支援学校はグラフに示していない。

### 3 学年別いじめの認知件数 (奈良県の公立小・中・高等学校)



4 いじめ発見のきっかけ（奈良県の公立小・中学校）（％）

区 分		年度	小学校		中学校	
			奈良県 (公立)	全国 (国公立)	奈良県 (公立)	全国 (国公立)
学校の教職員が発見		H30	82.3	69.4	67.9	53.5
		H29	82.8	70.0	62.9	54.6
内	学級担任が発見	H30	5.6	10.9	6.9	10.2
		H29	2.2	11.5	4.5	10.3
内	学級担任以外の教員が発見	H30	0.4	1.3	2.9	6.2
		H29	0.4	1.4	2.8	5.8
内	養護教諭が発見	H30	0.1	0.3	0.2	0.8
		H29	0.0	0.3	0.1	0.7
訳	スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	H30	0.1	0.1	0.1	0.3
		H29	0.3	0.2	0.0	0.3
訳	アンケート調査などの学校の取組により発見	H30	76.2	56.8	57.9	36.0
		H29	79.9	56.7	55.5	37.4
学校の教職員以外の情報により発見		H30	17.7	30.6	32.1	46.5
		H29	17.2	30.0	37.1	45.4
内	本人からの訴え	H30	10.3	16.4	18.3	25.1
		H29	11.0	16.1	21.9	24.3
内	当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え	H30	4.6	9.7	9.3	13.8
		H29	3.8	9.4	10.1	13.7
内	児童生徒（本人を除く）からの情報	H30	2.1	3.0	3.6	5.4
		H29	1.8	2.9	3.9	5.1
内	保護者（本人の保護者を除く）からの情報	H30	0.6	1.2	0.8	1.7
		H29	0.5	1.3	1.1	1.8
訳	地域の住民からの情報	H30	0.0	0.1	0.0	0.1
		H29	0.0	0.1	0.0	0.1
訳	学校以外の関係機関（相談機関を含む）からの情報	H30	0.1	0.1	0.0	0.2
		H29	0.0	0.1	0.0	0.2
訳	その他（匿名による投書など）	H30	0.1	0.1	0.0	0.2
		H29	0.0	0.1	0.0	0.1

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合

※ 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までとした。そのため、構成比で、合計が100%とならない場合もある。

5 いじめの態様（奈良県の公立小・中・高等学校）（％）

区 分	年度	小学校		中学校		高等学校	
		奈良県 (公立)	全国 (国公立)	奈良県 (公立)	全国 (国公立)	奈良県 (公立)	全国 (国公立)
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	H30	56.4	62.0	70.1	66.4	64.0	61.4
	H29	59.9	61.4	71.9	65.7	67.3	62.5
仲間はずれ、集団による無視をされる	H30	14.2	13.9	15.6	12.5	11.8	15.6
	H29	12.5	14.3	11.5	13.3	8.9	14.0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	H30	24.2	23.5	15.2	14.1	10.8	10.2
	H29	21.3	23.2	14.9	14.5	11.3	11.0
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	H30	8.1	5.8	4.9	4.5	1.0	4.1
	H29	5.1	6.2	4.4	4.4	0.4	3.9
金品をたかられる	H30	2.0	1.0	1.7	1.0	1.7	2.0
	H29	1.0	1.1	0.7	1.1	0.8	2.5
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	H30	3.9	5.5	5.2	5.6	3.7	5.0
	H29	3.8	5.7	3.8	6.0	2.0	5.8
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	H30	7.1	8.0	7.1	6.8	5.4	6.2
	H29	6.2	7.8	5.1	6.7	4.0	6.5
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	H30	0.7	1.1	5.9	8.3	18.9	19.1
	H29	0.3	1.1	8.3	8.0	15.3	17.5
その他	H30	8.0	4.4	9.8	3.3	5.4	5.5
	H29	8.7	4.2	9.6	3.7	1.2	5.1

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合《複数選択可》

6 いじめの現在の状況 (％)

区 分	年度	小学校		中学校	
		奈良県 (公立)	全国 (公立)	奈良県 (公立)	全国 (公立)
いじめが解消しているもの	H30	86.6	84.7	74.0	82.8
	H29	91.2	86.4	84.4	83.9
解消に向けて取組中	H30	13.0	15.0	24.9	16.9
	H29	8.6	13.5	14.7	15.8
その他	H30	0.4	0.3	1.2	0.3
	H29	0.2	0.2	0.8	0.3

※ 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までとした。そのため、構成比で、合計が100％とならない場合もある。

7 全国との比較（1校あたりの認知件数） (件)

区 分	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県 (公立)	全国 (公立)	奈良県 (公立)	全国 (公立)	奈良県 (公立)	全国 (公立)
平成30年度	30.3	21.4	9.2	9.9	7.2	3.2
平成29年度	22.2	15.7	6.8	8.1	6.0	2.7

## 平成30年度 小学校・中学校・高等学校における不登校児童生徒の状況(年間30日以上)

### 1 1,000人当たりの不登校児童生徒数の推移(公立小・中・高等学校)

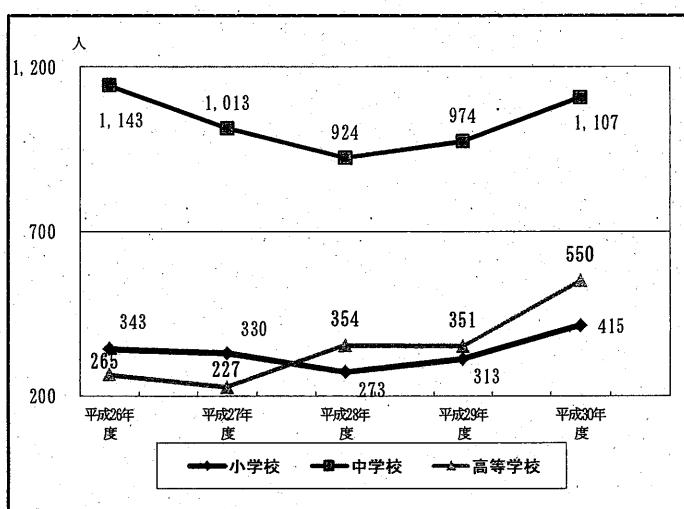
(人)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県 (公立)	全国 (国公立)	奈良県 (公立)	全国 (国公立)	奈良県 (公立)	全国 (国公立)
平成26年度	4.9	3.9	32.5	27.6	9.9	15.9
平成27年度	4.8	4.2	29.5	28.3	8.6	14.9
平成28年度	4.1	4.7	27.5	30.1	13.5	14.6
平成29年度	4.7	5.4	29.8	32.5	13.6	15.1
平成30年度	6.3	7.0	34.8	36.5	21.8	16.3

### 2 奈良県の公立小・中学校における不登校児童生徒数の推移

(人)

	小学校	中学校	高等学校
平成26年度	343	1,143	265
平成27年度	330	1,013	227
平成28年度	273	924	354
平成29年度	313	974	351
平成30年度	415	1,107	550



### 3 奈良県の公立小学校・中学校における不登校児童生徒の状況等

#### (1) 学年別不登校児童生徒数と前年度からの継続の状況

##### 小学校

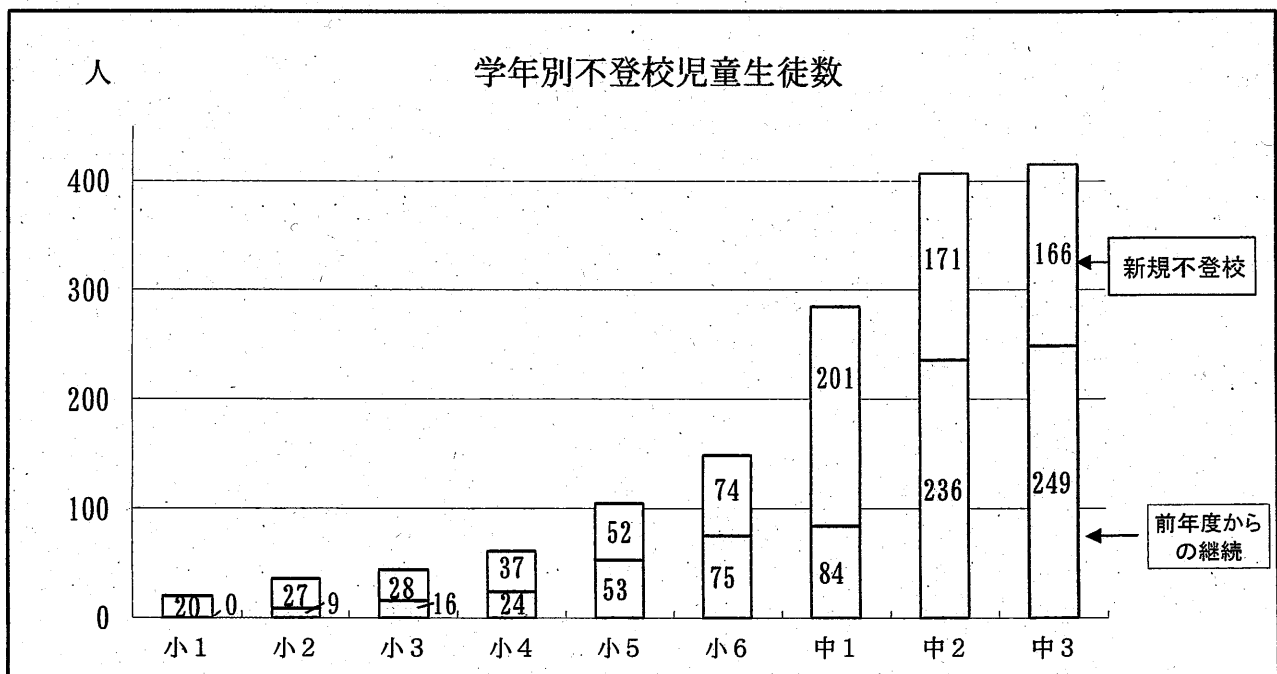
区 分		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	
奈良県	平成30年度不登校児童数(人)	20	36	44	61	105	149	415	
	比率(%)	4.8	8.7	10.6	14.7	25.3	35.9	100.0	
	在籍者数 65,974人	うち29年度から継続 (人)		9	16	24	53	75	177
		うち29年度から継続 (%)		25.0	36.4	39.3	50.5	50.3	44.8
全 国 (公立)	平成30年度不登校児童数(人)	2,278	3,596	5,461	8,035	11,172	13,929	44,471	
	比率(%)	5.1	8.1	12.3	18.1	25.1	31.3	100.0	
	在籍者数 6,451,187人	うち29年度から継続 (人)		1,182	2,015	3,250	4,784	6,794	18,025
		うち29年度から継続 (%)		32.9	36.9	40.4	42.8	48.8	42.7

※ 比率は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までとした。  
そのため、構成比で、合計が100%とならない場合もある。

中学校

区 分		1 年 生	2 年 生	3 年 生	計	
奈良県	平成30年度不登校生徒数 (人)	285	407	415	1,107	
	比率 (%)		25.7	36.8	37.5	100.0
	在籍者数 31,775人	うち29年度から継続 (人)	84	236	249	569
		うち29年度から継続 (%)	29.5	58.0	60.0	51.4
全 国	平成30年度不登校生徒数 (人)	29,754	41,533	43,092	114,379	
	比率 (%)		26.0	36.3	37.7	100.0
	在籍者数 3,279,186人	うち29年度から継続 (人)	9,389	23,188	30,251	62,828
		うち29年度から継続 (%)	31.6	55.8	70.2	54.9

※ 比率は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までとした。  
そのため、構成比で、合計が100とならない場合もある。



## (2) 不登校の要因

		小学校(人)	比率(%)	中学校(人)	比率(%)	合計(人)	比率(%)
学校に係る状況	いじめ	5	1.2	16	1.4	21	1.4
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	102	24.6	299	27.0	401	26.3
	教職員との関係をめぐる問題	27	6.5	32	2.9	59	3.9
	学業の不振	62	14.9	194	17.5	256	16.8
	進路に係る不安	4	1.0	46	4.2	50	3.3
	クラブ活動、部活動等への不応	0	0.0	33	3.0	33	2.2
	学校のきまり等をめぐる問題	11	2.7	36	3.3	47	3.1
	入学、転編入学、進級時の不応	9	2.2	30	2.7	39	2.6
家庭に係る状況	195	47.0	359	32.4	554	36.4	
該当なし	108	26.0	304	27.5	412	27.1	
計	523		1,349		1,872		
不登校児童生徒数	415		1,107		1,522		

※ 構成比は、各校種における不登校児童生徒数に対する割合を示す。  
「複数選択可」及び「当てはまるものがない場合は回答しない」ことから構成比が100%とならない場合もある。



平成30年度 県立高等学校中途退学者数集計表(全日制)

11月11日現在

1 中途退学者数(学年別・事由別)

生徒指導支援室

事由	学校生活・学業不適応										進路変更				小計	病気が死亡	経済的理由	家庭事情	その他	小計	合計
	学業不振	学校生活に熱意がない	授業に興味がない	人間関係がうまく保てない	学校の雰囲気がない	その他の	別の高校への入学希望	専修・各種学校への入学希望	就職希望	高卒程度認定試験受検希望	その他	問題行動	小計	病気が死亡							
1年	1	6	15	2	3	1	41	4	33	9	12	1	128	2	0	1	0	3	131		
2年	0	10	5	4	4	0	22	5	10	7	1	0	68	2	0	3	1	6	74		
3年	0	0	1	2	1	2	3	0	2	1	0	1	13	0	0	0	0	0	13		
事由別 中退者数	1	56										150	2	4	0	4	1	9	218		
事由別率	0.5%	25.7%										68.8%	0.9%	1.8%	0.0%	1.8%	0.5%	4.1%	100.0%		

2 事由別中途退学者数の推移

事由 年度	学校生活・学業不適応										進路変更				問題行動	小計	病気が死亡	合計	退学率(%)	学年別			生徒総数
	学業不振	学校生活に熱意がない	授業に興味がない	人間関係がうまく保てない	学校の雰囲気がない	その他の	別の高校への入学希望	専修・各種学校への入学希望	就職希望	高卒程度認定試験受検希望	その他	小計	経済的理由	家庭事情						その他	小計	1年	
平成26	12	17	41	7	21	14	114				13	239	19	8	1	33	272	1.12	183	68	21	24,248	
平成27	0	29	64	5	14	4	99				2	217	13	5	1	19	236	0.98	153	59	24	24,161	
平成28	1	23	39	15	15	2	151				0	246	8	4	1	14	260	1.09	153	85	22	23,908	
平成29	1	26	20	12	21	2	124				1	207	4	0	0	4	211	0.90	127	67	17	23,465	
平成30	1	16	21	8	8	3	66	9	45	17	13	2	209	4	4	1	9	0.95	131	74	13	22,961	
		56										150								60.1%	33.9%	6.0%	

## 〔状況〕

### 1 暴力行為

－対教師暴力、生徒間暴力、器物損壊、対人暴力の4形態－

〈公立小学校・中学校における1,000人当たりの発生件数〉

平成30年度の本県の公立小学校における児童1,000人当たりの暴力行為の発生件数は、1.9件（前年度比0.1ポイント増）、中学校では、5.8件（前年度比1.6ポイント増）であった。

〈公立小学校・中学校における暴力行為発生件数〉

平成30年度の本県の公立小学校における暴力行為の発生件数は、127件（前年度比6件増）、中学校では、185件（前年度比48件増）であった。

### 2 いじめ

〈公立小学校・中学校・高等学校におけるいじめの認知件数〉

平成30年度の本県の公立小・中・高等学校・特別支援学校におけるいじめの認知件数は、7,238件（前年度比1,904件増）であった。校種別に見ると、小学校では5,940件（前年度比1,597件増）、中学校では945件（前年度比233件増）、高等学校では297件（前年度比49件増）、特別支援学校では56件（前年度比25件増）であった。

〈公立小学校・中学校・高等学校におけるいじめの態様〉

小学校 ①「冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」 56.4%  
②「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする」 24.2%  
③「仲間はずれ、集団による無視をされる」 14.2%

中学校 ①「冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」 70.1%  
②「仲間はずれ、集団による無視をされる」 15.6%  
③「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする」 15.2%

高等学校 ①「冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」 64.0%  
②「パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる」 18.9%  
③「仲間はずれ、集団による無視をされる」 11.8%

〈公立小学校・中学校におけるいじめの現在の状況〉

平成30年度の本県の公立小・中学校におけるいじめの現在の状況における「いじめが解消しているもの」は、小学校では86.6%（前年度比4.6ポイント減）、中学校では74.0%（前年度比10.4ポイント減）であった。

### 3 小学校・中学校・高等学校における不登校

—30日以上欠席し、理由が病気、経済的理由等でないもの—

#### 〈公立小学校・中学校・高等学校における不登校児童生徒数〉

本県の公立小・中・高等学校における不登校児童生徒数は、小学校が415人（前年度比102人増）、中学校が1,107人（前年度比133人増）、高等学校が550人（前年度比199人増）であった。

#### 〈公立小学校・中学校における不登校児童生徒の前年度からの継続の状況〉

小学校では、不登校児童のうち44.8%が前年度からの継続であり、5年生が50.5%と最も高かった。

中学校では、不登校生徒のうち51.4%が前年度からの継続であり、学年が進むに従って増加し、3年生では60.0%が前年度からの継続である。

#### 〈公立小学校・中学校における不登校の要因と考えられるもの〉

※ 区分のうち「該当なし」は除く

小学校	①「家庭に係る状況」	47.0%
	②「いじめを除く友人関係をめぐる問題」	24.6%
	③「学業の不振」	14.9%
中学校	①「家庭に係る状況」	32.4%
	②「いじめを除く友人関係をめぐる問題」	27.0%
	③「学業の不振」	17.5%

### 4 高等学校における中途退学

#### 〈県立高等学校（全日制）における中途退学者数〉

平成30年度の本県の県立高等学校（全日制）における中途退学者は218人（前年度比7人増）であり、中途退学率0.95%（前年度比0.05ポイント増）であった。

#### 〈県立高等学校（全日制）における中途退学の主な理由〉

①「進路変更」	68.8%（前年度58.8%）
②「学校生活・学業不適應」	25.7%（前年度38.4%）
③「病気・けが・死亡」	1.8%（前年度1.9%）
「家庭事情」	1.8%（前年度0.0%）